

教科名	家庭	科目名	家庭基礎	単位数	2	対象	2学年
担当者	浦住沙織						
使用教科書			使用教材				年間授業時数
家庭基礎 気づく力 築く未来 実教出版			家庭科5 5 デジタル+				70
学期	月	指導内容		指導目標			時数
1 学 期	4	自分らしい生き方と家族		<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯発達の視点で自立について考える</li> <li>青年期の課題について理解する</li> <li>各ライフステージの特徴と課題を理解する</li> </ul>			28
	5	自分らしい生き方と家族		<ul style="list-style-type: none"> <li>ジェンダー平等について考えレポートを作成する</li> <li>民法と家族・家庭について理解を深める</li> </ul>			
	6	子どもとかかわる		<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児の心身の発達や生活などについて理解する</li> <li>子どもの発達と遊びについて理解し、絵本を制作する</li> <li>高齢者の理解と高齢社会について考える</li> </ul>			
	7	高齢者とかかわる		<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭生活と福祉について考える</li> <li>一学期の学習の振り返りをする</li> </ul>			
2 学 期	9	衣生活をつくる		<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服の機能を理解しTPOに合わせた着装ができる</li> <li>被服材料とその性能を知り、適切に選択・購入できる</li> <li>手縫い文化を継承し生活に生かすことができる</li> </ul>			28
	10	衣生活をつくる 食生活をつくる		<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎縫い実習 なみ縫い、返し縫い、まつり縫いの実践をする</li> </ul>			
	11	食生活をつくる		<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養と食品について理解し、食生活を見なおし改善する</li> <li>簡単な昼食を用意できるよう実習をする</li> </ul>			
	12	期末テスト 住生活をつくる		<ul style="list-style-type: none"> <li>二学期の学習の振り返りをする</li> <li>住んでみたい家、住んでみたい所（住環境）を描き、住居探しの条件を確認する</li> </ul>			
3 学 期	1	住生活をつくる		<ul style="list-style-type: none"> <li>一人暮らしに必要な経済計画およびインテリア計画を作成する</li> </ul>			14
	2	消費行動を考える		<ul style="list-style-type: none"> <li>家計管理について学ぶとともに契約と消費者の権利を知り適切な消費行動ができるようになる</li> </ul>			
	3						
評価の観点		趣 旨				評価の方法	
知識・技能		日常生活に必要な家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。				定期考査 ワークシート	
思考・判断・表現		日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。				レポート 作品	
主体的に学習に取り組む態度		社会・家族の一員として、生活をよりよくしようと課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。				授業参加 提出物	